

第17回 金沢自転車ネットワーク協議会 議事概要

日 時：平成30年3月7日（水）13時30分～14時30分

場 所：国土交通省 金沢河川国道事務所 2階会議室

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 事
 - (1) 今年度の取組
 - (2) トピックス
 - (3) 今後の予定
4. 閉 会

議 事 要 旨

- ◎金沢井波線の試験施工に関しては、できれば新入生が入学する4月頃までに施工し、その後、街頭指導などにより自転車ルールの周知をしてほしい。
- ◎交通量調査や事故データをもとにして、施策につなげていくことが非常に重要である。
- ◎整備するだけでなく、フォローアップ調査を行い、成果をまとめることも怠らないでほしい。
- ◎事故件数を減らすことも重要だが、自転車利用者の安全意識を向上させることも大切である。

【第17回金沢自転車ネットワーク協議会の様子】



委員名簿

分類	所属・氏名	出欠
学識者	金沢大学 教授 高山 純一	出席
	北陸大学 名誉教授 三国 千秋	出席
	地球の友・金沢 三国 成子 (内閣府 第9・10次中央交通安全対策会議専門委員)	出席
警察	石川県警察本部 交通部 交通企画課長 村上 裕一	代理出席 (笠師 課長補佐)
	石川県警察本部 交通部 交通規制課長 端 岩男	代理出席 (前田 規制補佐)
	金沢中警察署 交通官 吉村 修	出席
	金沢東警察署 地域交通官 高山 知博	出席 (随行：正津交通規制係長)
	金沢西警察署 地域交通官 畑中 靖広	出席
行政 関係	国土交通省 金沢河川国道事務所 道路管理第二課長 中田 光	出席
	石川県 土木部 道路整備課長 鈴見 裕司	代理出席(上出 課長補佐) 随行：佐野 専門員
	石川県 土木部 都市計画課長 二塚 保之	代理出席 (瀬戸 課長補佐)
	石川県 県央土木総合事務所 維持管理課長 吉元 研司	出席 (随行：廣田 係長)
	金沢市 都市政策局 交通政策部 歩ける環境推進課長 安宅 英一	出席 (随行：松村 主査)
	金沢市 土木局 道路管理課長 木村 裕一	代理出席(竹村 係長) (随行：奥野 技師)
オブ ザー バー	白山市 建設部 土木課 課長 松田 正之	代理出席 (山岸 係長)
	野々市市 産業建設部 建設課 課長 北川 勝	欠席
	津幡町 産業建設部 都市建設課 課長 岩本 正男	欠席
	内灘町 町民福祉部 環境安全課 課長 本 郁夫	欠席

※ 敬称略

議 事 概 要

○各委員、●事務局

■開会

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 餘久保課長）

定刻となりましたので、ただいまより、第17回金沢自転車ネットワーク協議会を開催いたします。本日はお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。

私は、事務局を担当しております、国土交通省金沢河川国道事務所調査第二課長の餘久保でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、開会にあたりまして、高山会長よりご挨拶をお願い致します。

■会長挨拶

○金沢大学教授 高山会長

この金沢自転車ネットワーク協議会は、平成22年度末に設立しましたが、自転車に関する取り組み自体は10年ほど前から取り組んでいます。当時、金沢の自転車の取り組みは遅れていましたが、皆様のおかげでこれまでに様々な取り組みを進めることができ、地道な活動が良い成果を生んでいるのではないかと感じています。自転車の事故率も下がってきており、成果が出ています。金沢大学へ向かう県道も自転車通行空間の試験施工が決まっております嬉しく思っています。急いでは上手く進まないこともありますので、一路線ずつコツコツと整備していくことが大切だと思います。

■今年度の取組

○地球の友・金沢 三国成子委員

金沢市の取り組みについて、市民の自転車保険に関する相談窓口はあるのでしょうか。

○金沢市歩ける環境推進課 松村主査（代理出席）

昨年11月末に損害保険会社7社、共済組合関係5社と事業連携協定を結びました。

それぞれ相談窓口を設置いただいております、チラシにも情報を記載しています。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 餘久保課長）

石川県と金沢市からは今年度の整備予定に関する報告でしたが、整備が遅れているようですので、よろしければその理由を教えてくださいませか。

○石川県県央土木総合事務所維持管理課 廣田係長

金沢井波線については、バス事業者との協議に時間がかかり、雪が解けて大学の春休み期間での整備にならざるを得ませんでした。倉谷土清水線は、12月に地元住民との現場確

認を終えたところであり、来年度にもう一度地元協議会を開いた上での整備を予定しています。

○金沢市歩ける環境推進課 松村主査（代理出席）

金沢市では整備予定路線が多くあるため、複数の町会や高校との調整に時間を要していることや、大雪の影響があり整備が遅れている状況です。

○金沢大学教授 高山会長

金沢井波線での街頭指導は大事だと思います。街頭指導の時期は決まっていますか。

○石川県県央土木総合事務所 維持管理課 吉元課長

工事は発注済みであり、ゴールデンウィーク明け頃に施工が完了し、街頭指導ができればと思っています。

○金沢大学教授 高山会長

金沢大学では4月7日に入学式、9日からは授業が開始され自転車が増えるため、そのタイミングでの街頭指導が望ましいと思います。

○石川県県央土木総合事務所維持管理課 吉元課長

早く整備を進めていけるように調整したいと思います。

○金沢大学教授 高山会長

チラシなどを作成し、入学に合わせて配布することも検討していただければと思います。例えば、金沢市と自転車保険の協定を結んだ企業に協力いただければいかがでしょうか。自転車保険は年間いくらほどかかるのでしょうか。

○金沢市歩ける環境推進課 松村主査（代理出席）

自転車保険には様々なタイプがあります。損害賠償のみのタイプであれば年間1,000円程度からあります。金沢市が義務化したのは、事故の相手に対する補償です。家族が加入している自動車保険や火災保険等の補償内容に含まれていることもあるため、まずは保険の加入状況を確認してほしいと思います。

金沢大学の生協とも協定を結んでいるため、これまで以上に周知ができると思います。

○金沢大学教授 高山会長

新入生に向けては全員にチラシを配布していただければと思います。

■トピックス

○意見なし

■今後の予定

○北陸大学名誉教授 三国千秋委員

10年前は高校生の自転車マナーが悪いという理由から自転車に関する取り組みが始まりました。これまでのように、交通量調査や事故データをもとにして施策につなげていくことが非常に大事です。調査をベースに施策に取り組んでいることが金沢の大きな特徴の一つだといえます。

○金沢大学教授 高山会長

年度末に向けて整備や取り組みを地道に進めていただければと思います。フォローアップを行い、成果をまとめることも怠らないでいただきたいです。事故件数を減らすことも必要ですが、利用者の安全意識を向上させることも大切だと思います。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 堀口専門官）

10年誌を作成するにあたり、平成29年分の自転車関連事故データについても、今後石川県警察本部からご提供いただければと思います。

●事務局（金沢河川国道事務所調査第二課 餘久保課長）

金沢の自転車施策が始まってから約10年が経ち、自転車事故は減ってきていますが、今までと同じような曲線で今後も減少していくかはわかりません。継続的にフォローアップしていくことで、変化を見つけることができると思います。フォローアップ調査の分析方法については、今後も活発なご提案を皆様からいただければありがたいです。

次回の協議会は来年度の7月頃を予定しています。改めて事前にご案内致しますので、ご参加のほどよろしくお願い致します。

—以上—